

福県医発第106号(地)
令和2年4月7日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公印省略)

院内感染防止体制の更なる徹底について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

今般、大分市内に所在する国立病院機構大分医療センターにおいて、院内感染によるクラスターが発生し、複数の医療機関で感染拡大が生じる可能性があるとの報道がなされていることに鑑み、別添のとおり福岡県保健医療介護部医療指導課長並びに同部がん感染症疾病対策課長の連名により、県内の各医療機関に対し院内感染防止体制の更なる徹底について依頼された旨、本会に対し連絡がありました。

本県におきましても、北九州市内の医療機関において院内での集団感染が確認されているところです。

つきましては、貴会におかれましても本件につきましてご了知いただきますようお願ひいたします。

1医指第2378号-2
令和2年3月23日

公益社団法人福岡県医師会長
一般社団法人福岡県歯科医師会長
公益社団法人福岡県病院協会会長
一般社団法人福岡県私設病院協会会長
一般社団法人福岡県精神科病院協会会長
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長

殿

福岡県保健医療介護部長

(医療指導課)

(がん感染症疾病対策課)



院内感染防止体制の更なる徹底について（依頼）

本県の保健医療行政につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、これまで、国等からの通知を基に、新型コロナウイルス感染症の院内感染防止対策を図っていただいていることと存じます。

今般、大分市内に所在する国立病院機構大分医療センターにおいて、九州初の院内感染によるクラスターが発生し、複数の医療機関で感染拡大が生じる可能性があるとの報道があつております。

つきましては、別添の「院内感染防止体制の更なる徹底について」を、貴会会員に対して周知していただきますようお願ひいたします。

2年3.26

6036

公印省略

1 医指第 2378 号 - 2
令和 2 年 3 月 23 日

各医療機関の管理者 殿

福岡県保健医療介護部医療指導課長
福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課長

院内感染防止体制の更なる徹底について（依頼）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今般、大分市内に所在する国立病院機構大分医療センターにおいて、九州初の院内感染によるクラスターが発生し、複数の医療機関で感染拡大が生じる可能性があるとの報道があつております。

今後は、貴院職員の新型コロナウイルス感染症に対する正しい認識と、新型コロナウイルス感染症が疑われる者の診療に関する留意点について、更なる院内感染防止体制の徹底を図っていただきますようお願ひいたします。

また、新型コロナウイルス感染症に関する最新の情報は、下記ホームページを参照してください。

記

○福岡県ホームページ「新型コロナウイルス感染症について（県民のみなさま、医療機関・事業者の方への注意喚起）」

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/bukan.html>

○厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html